

3年	科目	国語	講義	通年	担当	渡邊敏彦 WATANABEtoshihiko
機械工学科		Japanese	必修	2単位		
授業の概要						
近代以降の文章を教科書で読んで、文章を的確に読解する経験を積み、さまざまな考え方を知る。また、言葉を正しく理解してものの見方・感じ方を養う。						
本校学習・教育目標(本科のみ)		目標	説明			
		1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力			
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
	○	4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標 (プログラム対象科目のみ)	実践指針 (プログラム対象科目のみ)			実践指針のレベル (プログラム対象科目のみ)		
授業目標						
近代以降の文章に親しむことにより、現代社会の諸問題への関心を持ち、また、人間の内面についての理解を深めて、「人柄の良い優秀な技術者」となるための土台の一つとする。						
授業計画						
第1回	ガイダンス・評論1	シラバスの説明	ペンギン			
第2回	評論1	ペンギン				
第3回	評論1	もう一つの知性				
第4回	〃	〃				
第5回	小説1	山月記				
第6回	〃	〃				
第7回	〃	〃				
第8回	随想	カフェの開店準備				
第9回	〃	〃				
第10回	詩歌	永訣の朝				
第11回	〃	〃				
第12回	評論2	モードの論理				
第13回	〃	〃				
第14回	言葉の扉	的確な表現のために				
	前期末試験					
第15回	詩歌	春雷[俳句]				
第16回	〃	〃				
第17回	評論2	「環境史」から考える				
第18回	〃	〃				
第19回	〃	〃				
第20回	小説2	葉桜と魔笛				
第21回	〃	〃				
第22回	言葉の扉	現代の敬語表現				
第23回	小説2	鞆				
第24回	〃	〃				
第25回	評論3	ホンモノのおカネの作り方				
第26回	〃	〃				
第27回	評論3	国際化の流れの中で				
第28回	〃	〃				
第29回	〃	〃				
	後期末試験					
第30回		試験解説・授業アンケート				
評価方法 と基準	前期、後期とも中間試験を行う。 定期試験の平均成績を80パーセント、課題・授業態度を20パーセントとする。					
教科書等	新編現代文B II部 東京書籍					
備考	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。					